

9 教育費

1 教育総務費 2 事務局費

[担当：学務課] P.235

2201 通学送迎に要する経費 21,075,000 円 (20,194,000 円)

[その他 7,310,000 円 一財 13,765,000 円]

* 特財積算根拠

[繰入金：ふるさと取手応援基金繰入金 7,310,000 円]

○ 目的

遠距離通学となる児童・生徒の安全な通学手段を確保する。

○ 内容

通学送迎委託料 18,885,000 円

・取手小学校・取手第一中学校（小堀地区）	6,160,000 円
・取手東小学校（小文間地区）	7,920,000 円
・永山小学校（市之代／貝塚地区）	3,465,000 円
・桜が丘小学校（大留地区）	1,340,000 円

[担当：学務課] P.235

2301 教育情報機器整備に要する経費 207,375,000 円 (234,168,000 円)

[国・県 2,249,000 円 一財 205,126,000 円]

* 特財積算根拠

[国補：公立学校情報機器活用支援体制整備費補助金 2,249,000 円]

○ 目的

高度情報化社会に対応した校務処理を行うために、教育情報ネットワークを構築し、教育委員会と小中学校の事務の効率化を図る。また、GIGA スクール構想の更なる進展のためにネットワーク環境管理や ICT 授業支援を行う。

○ 内容

教育委員会と学校が情報を共有する教育情報ネットワークを構築し、ICT を活用した教育活動の推進及び校務事務の効率化並びに個人情報の保護を図る経費である。

・ICT 活用教育支援スタッフ業務委託料	28,031,000 円
・教育センターシステムクラウド運用管理委託料	7,134,000 円
・教育センターシステムクラウド使用料	67,066,000 円
・校務支援システム使用料	8,752,000 円
・指導者用タブレットパソコン使用料	23,628,000 円
・校務用パソコン使用料	23,800,000 円

1 教育総務費 3 育英事業費

[担当：教育総務課] P.237

2101 奨学生貸付金 4,200,000 円 (3,240,000 円)

[その他 3,490,000 円 一財 710,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入：奨学金貸付金元利収入 3,490,000 円 償還者数：15 名]

○ 目的

市民の教育の機会均等を図るため、能力があるにもかかわらず、経済的に修学が困難な大学生・短大生に奨学金を貸付けし、有為な人材を育成する。

○ 内容

- ・新規分 3 人 (国・公立 30,000 円/月 私立 40,000 円/月)
- ・貸付中 6 人 (私立 6 人)
- 合 計 9 人

1 教育総務費 4 教育研究指導費

[担当：指導課] P.237

501 教育振興に要する経費 77,313,000 円 (70,726,000 円)

[国・県 349,000 円 その他 4,681,000 円 一財 72,283,000 円]

* 特財積算根拠

[県補：原子力・エネルギー教育支援事業補助金 349,000 円]

[繰入金：ふるさと取手応援基金繰入金 4,670,000 円]

[諸収入：雇用保険料本人負担分 11,000 円]

○ 目的

国際化、情報化、科学技術の飛躍的な発展の中で、変化の激しい社会に対応できる児童生徒の育成が必要である。基礎的・基本的な内容を確実に身につけ、自ら学び自ら考える力などの「生きる力」をはぐくむことができるよう、教育の充実を図る。

○ 内容

- ・英語指導助手業務委託料 66,458,000 円
ALT による生きた外国語や外国文化・生活にふれ、外国語の理解を深める機会を提供し、外国語によるコミュニケーション能力や国際感覚等の育成を図るため、ALT14 人 (小学校 8 人、中学校 6 人) を専門業者に委託する。
- ・学校教育指導員報酬 1,894,000 円
学校への訪問指導や研修会の量的・質的な向上を目指すため、学校教育に対する識見がある者に、適切な指導助言を行ってもらえるよう人材を雇用する。
- ・地域人材活用事業講師謝礼 400,000 円
地域人材として登録し、授業を行っていただいた講師への謝礼。
- ・理科教育用教材購入 349,000 円
原子力・エネルギー教育における理科教育用備品を購入する。
- ・教師用指導書・教科書購入 4,318,000 円
令和 6 年度小学校の教科書が全面改訂されるため、教師用指導書 (下) 及び教師用教科書 (下) を購入し、学習指導の工夫改善に活用する。

[担当：指導課] P.240

2401 教育相談に要する経費 44,630,000 円 (37,294,000 円)

[その他 64,000 円 一財 44,566,000 円]

＊ 特財積算根拠

[諸収入：雇用保険料本人負担分 64,000 円]

○ 目的

取手市立中学校の生徒の自死事案に係る再発防止策の提言を踏まえ、令和2年4月より(1) 全員担任制(小学校はチーム指導)、(2) 教育相談部会システムの導入、(3) 2学期制の導入からなる取手市の新しい学校教育3つの取組を開始した。

スクールカウンセラー・スーパーバイザーと学校連携支援員が、各学校の教育相談部会に参加し、児童生徒の悩みや困りごとに学校がチームで支援できるようサポートするとともに、学校教育相談員やスクールソーシャルワーカーの専門職により、より適切な支援を行う。さらに、教職員向けの研修を充実することで、資質の向上を図る。

○ 内容

- ・報酬 19,157,000 円

学校連携支援員、学校教育相談員、スクールソーシャルワーカー、いじめ問題専門委員会委員報酬。

- ・子どもと親の相談員謝礼 4,160,000 円

小学校14校、中学校6校に配置し、児童生徒及び保護者の悩みや困りごとの相談を受ける有償ボランティアの謝礼。

- ・教育資質・能力向上研修講師謝礼 1,264,000 円

教職員の資質向上を図るための講師謝礼。

- ・スクールロイヤー委託料 1,650,000 円

SNSでのトラブルなど、学校現場における事案の対応について法的な観点での相談助言を行う業務を委託する。

- ・スクールカウンセラー・スーパーバイザー支援業務委託料 9,761,000 円

教育相談部会における助言指導や教育総合支援センターでの相談業務を委託する。

- ・Q-Uテスト実施業務委託料 3,063,000 円

年2回、小学校4・5年生及び中学校1・2年生を対象に、学級集団の情報を分析・評価するための学級集団アセスメントアンケートを行う業務を委託する。

- ・いじめ防止アプリ使用料 726,000 円

いじめの早期発見や悩み事の相談窓口として、タブレットやスマートフォンを活用したアプリの使用料。

[担当：指導課] P.241

2501 特色ある新しい学校教育の推進に要する経費 5,096,000 円 (5,129,000 円)

[その他 3,560,000 円 一財 1,536,000 円]

＊ 特財積算根拠

[繰入金：ふるさと取手応援基金繰入金 3,560,000 円]

○ 目的

小規模特認校である取手市立山王小学校にて、専門家や地域等の多様な人材とともに、「創造する力」・「表現する力」を育てる特色ある学校プログラムを実施する。

○ 内容

- ・アーティストと児童の交流事業委託料 5,096,000 円

[となりのスタジオ]

外国籍のアーティストが学校に短期滞在し、児童とアーティストが共に活動するスタジオを開設する。子どもたちは英語の授業で習得した知識と経験を活用して、日本語を母国語としないアーティストと対話をしたり、一緒に作業をしたりすることを通じて、多様な文化、創造のプロセスを体験する。

[大地からはじまること]

自然を芸術に取り入れているアーティストと、自分たちの生活の周りに当たり前にある自然環境から、自分たちの手でものを生み出していくことができることを体感する。校庭や学校周辺の土を採取すること、土を練ること、土器を作陶すること、薪を割ること、野焼き（焼成）することなどを通じて、教科等で得た知識を体験活動に生かすプログラムを実施する。

また、体験活動を通じて生じる疑問や課題について改めて教科等の中で探求するような教科と体験活動との間の循環を創出するとともに、社会を理解する多様な視点や価値観への気づきを促す。プログラム設計に当たっては、異学年による取組み、教職員、保護者、地域の方々との協働が生まれる運営設計を行う。

[サマーアートキャンプ]

市内の小学生、保護者を対象に、「大地からはじまること」の授業のノウハウを生かし、小規模特認校の特色ある教育活動を広く周知、体験することを目的としたプログラムを実施する。

[担当：指導課] P. 242

4201 日本語指導員に要する経費 2,786,000円(2,591,000円)

[一財 2,786,000円]

○ 目的

小中学校に在籍する外国人児童生徒等の学校生活を支援するため、日本語指導員を配置する。

○ 内容

会計年度任用職員報酬 6人 2,626,000円

- (1) 学校での日本語指導への協力
- (2) 教科書・指導資料等の翻訳
- (3) 学校での保護者との通訳等

[担当：指導課] P. 243

5001 外部施設を活用した水泳学習推進事業に要する経費 22,268,000円
(21,170,000円)

[その他 15,580,000円 一財 6,688,000円]

* 特財積算根拠

[繰入金：地域振興基金繰入金 15,580,000円]

○ 目的

小学校及び中学校の水泳学習を外部施設の屋内プールを活用し、夏季以外でも水泳学習を行うことにより、計画的・効率的に学習を進め、水泳授業の充実を図る。

○ 内容

市内小学校 12 校及び中学校 6 校では、取手グリーンスポーツセンター、取手聖徳女子高等学校、民間プールを活用して、水泳学習を行う。児童生徒の移動は、安全面を配慮し借り上げバスを利用する。

・水泳学習業務委託料（小学校 12 校）	7,576,800 円
・水泳学習業務委託料（中学校 6 校）	673,200 円
・バス借上料（小学校）	9,450,000 円
・バス借上料（中学校）	1,980,000 円

2 小学校費 1 学校管理費

[担当：学務課] P.244

2001 小学校管理に要する経費 306,036,000 円 (282,887,000 円)

[その他 11,341,000 円 一財 294,695,000 円]

* 特財積算根拠

[使用料：学校開放小学校体育館使用料 1,280,000 円]

[繰入金：ふるさと取手応援基金繰入金 9,860,000 円]

[諸収入：雇用保険料本人負担分 201,000 円]

○ 目的

教育環境の充実を図り、児童の学習意欲を向上させ「確かな学力」へとつなげる。

○ 内容

- ・小学校に TT（ティームティーチング）講師を配置し、課題別学習や多様な学習、個々に応じた学習を行い、児童の基礎学力の定着を図る。 5,686,000 円
- ・支援が必要な児童が在籍する小学校に教育補助員を配置し、学校生活を支援する。 81,549,000 円
- ・学校司書を全小学校に配置し、学校図書室の整備を図る。 16,272,000 円

[担当：保健給食課] P.247

2201 小学校保健衛生に要する経費 27,147,000 円 (27,822,000 円)

[国・県 27,000 円 その他 1,897,000 円 一財 25,223,000 円]

* 特財積算根拠

[国補：要保護・準要保護児童生徒共済掛金保護者支出分充当補助金 27,000 円]

[負担金：日本スポーツ振興センター災害給付負担金

460 円 × (4,261 - 137) 人 ≒ 1,897,000 円]

○ 目的

学校保健安全法に基づく児童の定期健康診断及び労働安全衛生法に基づく教職員の定期健康診断を実施することにより、児童及び教職員の健康保持増進を図る。

○ 内容

主な経費は、児童及び教職員の定期健康診断を実施するための学校医等の報酬及び検診委託料（心臓検査、小児生活習慣病検査、教職員生化学検査等）である。

・学校医等報酬	13,063,000 円
・児童・教職員集団検診委託料	4,706,000 円

2 小学校費 2 教育振興費

[担当：学務課] P. 248

2101 小学校教育設備及び教材費に要する経費 32,822,000円 (27,112,000円)

[国・県 770,000円 その他 17,690,000円 一財 14,362,000円]

* 特財積算根拠

[国補：理科教育設備整備費等補助金 1,540,000円×1/2=770,000円]

[繰入金：ふるさと取手応援基金繰入金 17,690,000円]

○ 目的

教育設備及び教材を整備し、学習環境の充実を図る。

○ 内容

令和6年度は各学校に算数セット及び彫刻刀を配置し、保護者負担の軽減を図る。

算数セット・彫刻刀の購入(消耗品費) 4,755,000円

[担当：学務課] P. 249

2301 要保護・準要保護児童就学奨励費 48,260,000円 (48,623,000円)

[国・県 4,407,000円 一財 43,853,000円]

* 特財積算根拠

[国補：要保護児童就学奨励費補助金 100,540円×1/2=50,000円]

[国補：特別支援教育就学奨励費補助金 8,714,155円×1/2=4,357,000円]

○ 目的

学校教育法に基づき、経済的理由により就学困難な児童の保護者に対し、教育費の援助を行うことで教育環境の向上に寄与する。

○ 内容

給食費、学用品費、入学準備金・新入学用品費、通学用品費、校外活動費、修学旅行費、医療費を援助する。入学準備金は、入学時に必要な学用品費を入学前に支給する。

・要保護児童数 11人

・準要保護児童数 461人

・入学準備金支給対象人数 80人

2 小学校費 4 学校給食費

[担当：保健給食課] P. 250

2001 給食運営に要する経費 341,871,000円 (325,811,000円)

[その他 172,797,000円 一財 169,074,000円]

* 特財積算根拠

[繰入金：ふるさと取手応援基金繰入金 1,240,000円]

[諸収入：小学校給食代自校分 171,452,000円 ※児童月額 4,570円]

[諸収入：雇用保険料本人負担分 61,000円]

[諸収入：廃食用油売却代 44,000円]

○ 目的

児童に安全な食材による給食を提供することで、望ましい食習慣の形成を図るとともに、学校給食の円滑な運営を図る。

○ 内容

主な経費は、学校給食の食材費に当たる賄材料費と学校給食調理業務委託料である。

- ・ 賄材料費 171,452,000 円
 - ・ 学校給食調理業務委託料 136,629,000 円
- 8校分（取手小、白山小、取手東小、寺原小、永山小、取手西小、戸頭小、高井小）

3 中学校費 1 学校管理費

[担当：学務課] P.252

2001 中学校管理に要する経費 105,544,000 円 (95,064,000 円)

[その他 5,881,000 円 一財 99,663,000 円]

* 特財積算根拠

- [使用料：学校開放中学校体育館使用料 600,000 円]
- [使用料：学校開放中学校武道場使用料 108,000 円]
- [繰入金：ふるさと取手応援基金繰入金 5,080,000 円]
- [諸収入：雇用保険料本人負担分 93,000 円]

○ 目的

教育環境の充実を図り、生徒の学習意欲を向上させ「確かな学力」へとつなげる。

○ 内容

- ・ 支援が必要な生徒が在籍する中学校に教育補助員を配置し、学校生活を支援する。 2,719,000 円
- ・ 学校司書を全中学校に配置し、学校図書室の整備を図る。 6,979,000 円

[担当：保健給食課] P.254

2201 中学校保健衛生に要する経費 14,761,000 円 (14,806,000 円)

[国・県 19,000 円 その他 963,000 円 一財 13,779,000 円]

* 特財積算根拠

- [国補：要保護・準要保護児童生徒共済掛金保護者支出分充当補助金 19,000 円]
- [負担金：日本スポーツ振興センター災害給付負担金
460 円 × (2,194 - 100) 人 ≒ 963,000 円]

○ 目的

学校保健安全法に基づく生徒の定期健康診断及び労働安全衛生法に基づく教職員の定期健康診断を実施することにより、生徒及び教職員の健康保持増進を図る。

○ 内容

主な経費は、生徒及び教職員の定期健康診断を実施するための学校医等の報酬及び検診委託料（心臓検査、小児生活習慣病検査、教職員生化学検査等）である。

- ・ 学校医等報酬 6,652,000 円
- ・ 生徒・教職員集団検診委託料 3,881,000 円

3 中学校費 2 教育振興費

[担当：学務課] P.255

2101 中学校教育設備及び教材費に要する経費 18,200,000 円 (16,760,000 円)

[国・県 660,000 円 その他 8,800,000 円 一財 8,740,000 円]

* 特財積算根拠

[国補：理科教育設備整備費等補助金 1,320,000 円×1/2=660,000 円]

[繰入金：ふるさと取手応援基金繰入金 8,800,000 円]

○ 目的

教育設備及び教材を整備し、学習環境の充実を図る。

○ 内容

令和 6 年度は各学校に彫刻刀を配置し、保護者負担の軽減を図る。

彫刻刀の購入（消耗品費） 750,000 円

[担当：学務課] P.256

2301 要保護・準要保護生徒就学奨励費 44,301,000 円 (45,968,000 円)

[国・県 3,384,000 円 一財 40,917,000 円]

* 特財積算根拠

[国補：要保護生徒就学援助費補助金 329,500 円×1/2=164,750 円]

[国補：特別支援教育就学奨励費補助金 6,441,255 円×1/2=3,220,627 円]

○ 目的

学校教育法に基づき、経済的理由により就学困難な生徒の保護者に対し、教育費の援助を行うことで教育環境の向上に寄与する。

○ 内容

給食費、学用品費、入学準備金・新入学用品費、通学用品費、校外活動費、修学旅行費、医療費を援助する。入学準備金は、入学時に必要な学用品費を入学前に支給する。

- ・要保護生徒数 18 人
- ・準要保護生徒数 268 人
- ・入学準備金支給対象人数 97 人

[担当：指導課] P.256

2401 中学校部活動指導員配置事業に要する経費 3,629,000 円 (3,491,000 円)

[国・県 2,406,000 円 その他 7,000 円 一財 1,216,000 円]

* 特財積算根拠

[国補：中学校部活動指導員配置事業費補助金 1,203,000 円]

[県補：中学校部活動指導員配置事業費補助金 1,203,000 円]

[諸収入：雇用保険料本人負担分 7,000 円]

○ 目的

専門的技術の高い外部指導者を任用し、持続可能な部活動の運営と生徒の競技力向上を目指す。

○ 内容

市内 6 中学校に 2 人ずつの部活動指導員を配置し、生徒が専門的な技術の指導を受ける機会を確保する。

- ・報酬：1 時間 1,239 円×年間 210 時間×12 人=3,122,280 円
- ・費用弁償：338 円×120 日×12 人=486,720 円（経費の 2/3 を国と県で補助）

3 中学校費 3 学校建設費

[担当：教育総務課] P. 257

2104 中学校建設事業に要する経費（永山中学校） 11,330,000 円 新規

[地方債 8,400,000 円 その他 2,930,000 円]

* 特財積算根拠

[市債：中学校施設整備事業債 11,330,000 円×75%≒8,400,000 円]

[繰入金：学校施設整備基金繰入金 2,930,000 円]

○ 目的

ゆめみ野地区の人口増加により永山中学校の生徒数が増加していることに伴い、令和8年度以降の普通教室数が不足すると見込まれるため、既存校舎の内部改修工事の実施設計業務委託を行い、令和7年度の着工に向けて準備を進める。

○ 内容

・委託料 校舎内部改修工事施設計業務委託 11,330,000 円

3 中学校費 4 学校給食費

[担当：保健給食課] P. 258

2001 給食運営に要する経費 181,444,000 円（177,674,000 円）

[その他 94,295,000 円 一財 87,149,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入：中学校給食代自校分 94,273,000 円 ※生徒月額 5,080 円]

[諸収入：雇用保険料本人負担分 22,000 円]

○ 目的

生徒に安全な食材による給食を提供することで、望ましい食習慣の形成を図るとともに、学校給食の円滑な運営を図る。

○ 内容

主な経費は、学校給食の食材費に当たる賄材料費と学校給食調理業務委託料である。

・賄材料費 94,273,000 円

・学校給食調理業務委託料 70,052,000 円

4校分（取手一中、取手二中、永山中、戸頭中）

4 幼稚園費 1 幼稚園管理費

[担当：保健給食課] P. 261

2101 幼稚園保健衛生に要する経費 658,000 円（660,000 円）

[その他 2,000 円 一財 656,000 円]

* 特財積算根拠

[負担金：日本スポーツ振興センター災害給付負担金 162 円×18 人≒2,000 円]

○ 目的

学校保健安全法に基づき、園児の定期健康診断を実施することで、園児の健康保持増進を図る。

○ 内容

園児の定期健康診断を実施するための園医等の報酬及び検診委託料である。

・園医等報酬	570,000 円
・幼児検診委託料（尿検査）	6,000 円

5 社会教育費 1 社会教育総務費

[担当：生涯学習課] P. 264

2201 生涯学習推進に要する経費 4,307,000 円（10,616,000 円）

* 特財積算根拠

[国・県 106,000 円 その他 900,000 円 一財 3,301,000 円]

* 特財積算根拠

[県補：地域で支える家庭の教育力向上事業費補助金 160,000 円×2/3≒106,000 円]

[諸収入：市民大学講座受講料 900,000 円]

○ 目的

市民一人一人が充実した心豊かな生活を送れるよう、市民の学習ニーズに応えた幅広い学習環境づくりと生涯学習情報の提供を図る。

○ 内容

(1) 市民大学講座

市民大学は、市民の多様なニーズに応えるため、政治・経済・歴史・文学、更に哲学・科学・健康・医療まで、専門的な知識を持っている方を講師に招き、学習機会を体系的・継続的に提供し、生涯学習の推進を図る。

(2) 出前講座

市民が「知りたい・聞きたい・学びたい」内容をメニューから選択し、人材登録されているリーダーバンク登録指導者及び行政職員が講師として地域へ出向き、講座を実施することで市民の学習意欲の充足を図る。

[担当：生涯学習課] P. 264

2401 コミュニティ・スクール事業に要する経費 13,252,000 円

[国・県 5,630,000 円 一財 7,622,000 円]

* 特財積算根拠

[県補：地域の教育支援体制等構築事業費補助金 9,212,000 円×2/3×0.9168≒5,630,000 円]

○ 目的

学校運営協議会は、学校運営の基本方針を承認し、学校運営及び学校運営に必要な支援について協議を行う機関であり、地域と学校が一体となって子どもを育む環境を構築することを目的とする。

○ 内容

学校運営協議会

学校運営協議会を設置することにより、地域との組織的な連携・協力体制を継続的に行うとともに、学校の基本方針の承認を通して学校や地域、子どもたちが抱える課題に対して当事者意識を持ち、連携・協働による取組を行う。令和5年度は7校（取手第二中学校、取手西、寺原、白山、藤代、久賀、山王小学校）で実施し、令和6年度は市校長会と協議し市内全小中学校で学校運営協議会の設置を検討し実施していく。

[担当：文化芸術課] P. 265

2801 市民芸術活動の推進に要する経費 4,736,000円(4,455,000円)

[その他 2,511,000円 一財 2,225,000円]

* 特財積算根拠

[繰入金：ふるさと取手応援基金繰入金 2,250,000円]

[諸収入：宝くじ収益金市町村交付金 261,000円]

○ 目的

市民の文化芸術活動を支援する。

また、市主催の文化芸術に関する事業を推進することで、市民文化の発展に寄与する。

○ 内容

(1) 市主催事業の開催

事業名	開催月	内容
取手美術作家展	6月	身近な地元作家の作品展 委託料 900,000円(取手美術作家展) 小中学生送迎用ギャラリーツアーバス 借上料 391,000円
取手市文化祭	11月	市民が日頃行っている文化的活動を集約した 芸能(伎芸)、展示の発表、チャリティ販売等 委託料
取手市藤代文化祭	10・11月	・取手市文化祭 1,000,000円(取手市文化連盟) ・取手市藤代文化祭 600,000円(取手市藤代文化協会)
取手市民美術展	10・11・ 12月	日本画、洋画、彫刻、書、写真、工芸、デザイン部門 からなる一般公募作品展及び小中学校の絵画・デザイン ・書の作品展
とりで スクール・ アートフェスティバル	1月	市内の公立・私立全日制高等学校全て(7校)の芸術活 動(美術・音楽・ダンス・演劇など)の作品発表会 委託料 261,000円

(2) 補助金の交付 889,000円

補助金交付先団体	予算額(円)	内容
よいなかまの会	111,000	運営活動費の助成
取手少年少女合唱団	80,000	運営活動費の助成
取手市文化連盟	288,000	運営活動費の助成
取手市藤代文化協会	210,000	運営活動費の助成
国際音楽の日コンサート 実行委員会	200,000	運営活動費の助成

(3) 文化振興奨励金 180,000円

市民の芸術文化の振興を図るため、取手市又は茨城県の代表として関東規模以上の芸術文化発表会やコンクール等に予選を経て参加する、18歳以下の個人又は大学を除く学校等の団体に交付する。

[担当：文化芸術課] P.266

2901 市民会館・福祉会館管理運営に要する経費 136,374,000円(90,795,000円)

[地方債 15,000,000円 その他 22,910,000円 一財 98,464,000円]

* 特財積算根拠

[市債：市民会館施設整備事業債 20,000,000円×75%=15,000,000円]

[繰入金：公共施設整備基金繰入金 5,000,000円]

[繰入金：ふるさと取手応援基金繰入金 17,910,000円]

○ 目的

行政の枠を越えた特色ある運営と円滑な市民会館・福祉会館の管理を行い、市民の文化教養の向上と福祉の増進に寄与する。

○ 内容

指定管理制度により（公財）取手市文化事業団が市民会館・福祉会館の管理運営を行う。

修繕に関しては、市民会館・福祉会館の緊急修繕等に対応することで利用者の安全を確保する。また、ピアノ購入に関しては、老朽化により状態が悪化した既存ピアノとの置き換えを行うことで、演奏者及び聴衆の満足度を向上し、アートのまち取手のイメージアップにも寄与する。

主な内訳	予算額（円）	内容
修繕料	400,000	施設修繕
市民会館・福祉会館指定管理料	96,002,000	両施設の管理運営に係る指定管理
工事請負費	20,000,000	市民会館舞台装置修繕
備品購入費	19,910,000	市民会館大ホールピアノ購入

[担当：文化芸術課] P.266

3001 東京芸術大学との交流に要する経費 6,994,000円(6,936,000円)

[その他 4,830,000円 一財 2,164,000円]

* 特財積算根拠

[繰入金：ふるさと取手応援基金繰入金 2,830,000円]

[諸収入：宝くじ収益金市町村交付金 2,000,000円]

○ 目的

市内に東京芸術大学取手校地があるという地域性を生かし、市民と東京芸術大学との交流を深め、芸術的感性や知識を培い、文化芸術の振興を推進する。

○ 内容

事業名	内容
東京芸術大学卒業・修了作品展及び音楽学部推薦者 取手市長賞	取手市長賞授与 (美術部門) 東京芸術大学卒業・修了作品展における優秀作品から2点 (音楽部門) 東京芸術大学音楽学部推薦の優秀者から2名 ・賞賜金 2,000,000円(500,000円×4)

ふれあいコンサート	<ul style="list-style-type: none"> ・東京芸術大学学生によるコンサート ・東京芸術大学学生による妊産婦向けコンサート ・市長賞受賞者による記念演奏会 <p>上記コンサートを各1回ずつ開催する (藤代公民館、市民会館、取手ウェルネスプラザ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出演謝礼 320,000円(3回分)
東京芸術大学との文化交流事業	<p>市内の小学校と中学校が、東京芸術大学生による美術・音楽の指導を受ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美術(小学校14校) 2,403,000円 ・音楽(中学校6校) 1,647,000円

[担当：文化芸術課] P.267

3301 アートのあるまちづくり推進に要する経費 17,758,000円(17,646,000円)

[その他 13,570,000円 一財 4,188,000円]

* 特財積算根拠

[繰入金：ふるさと取手応援基金繰入金 7,070,000円]

[諸収入：取手アートプロジェクト貸付金元利収入 1,350,000円]

[諸収入：宝くじ収益金市町村交付金 131,000円]

[諸収入：井野アーティストヴィレッジ利用料 5,019,000円]

○ 目的

アートのまち取手の魅力を発信するとともに、東京芸術大学がある地理的環境を生かし、他市町村にはない多様な文化芸術によるまちづくりを推進する。

○ 内容

東京芸術大学やアート関連団体と連携し、その知識・技術・手法などを活用して、市民を交えて芸術的活動を実施する。

(1) 取手音楽の日事業委託料 3,200,000円

「音楽あふれるまち」・「新たな才能を育てる場」の基盤となることを目指し、プロ・アマを問わずジャズ愛好家を一堂に集める音楽イベントを開催する。全国からの人を迎える交流の場とし、音楽からのアプローチによるアートのまち取手を発信する。

(2) 取手の芸術活動連携サポート事業委託料 770,000円

創造力やコミュニケーション力等を高める対話型鑑賞プログラムを実施するとともに、芸術家の活動との連携を深め市内芸術の振興を図る。

(3) 東京芸術大学連携事業委託料 2,000,000円

東京芸術大学と連携することで芸大の知識・経験を生かして、アートのまち取手をPRする作品の制作やイベントを開催する。

(4) 井野アーティストヴィレッジ施設賃借料(7戸分施設) 5,856,000円

(5) JOBAN アートライン協議会負担金 400,000円

(6) 取手アートプロジェクト事業運営補助金 3,240,000円

(7) 取手アートプロジェクト実行委員会事業運営資金貸付金 1,350,000円

[担当：文化芸術課] P. 268

3701 アートギャラリーの管理運営に要する経費 15,909,000円(14,311,000円)

[その他 9,992,000円 一財 5,917,000円]

* 特財積算根拠

[使用料：アートギャラリー使用料 483,000円]

[使用料：市民ギャラリー使用料 93,000円]

[繰入金：ふるさと取手応援基金繰入金 2,960,000円]

[諸収入：宝くじ収益金市町村交付金 6,456,000円]

○ 目的

美術に関する作品等の発表及びその鑑賞並びに文化の交流の場を市民に提供し、芸術及び文化の振興に寄与する。

○ 内容

たいけん美じゅつ場 VIVA 内「とりでアートギャラリー」を、市民が美術作品等を発表する場として貸出すとともに、市が企画する展示会等を開催する。また、取手駅と藤代駅の通路に設置された市民ギャラリーの貸出しを行い、市民が美術作品等を発表する場を提供する。

また、とりでアートギャラリーに監視カメラを設置し、安心して展示できる環境の向上を図る。

(1) アートギャラリー管理委託料 2,957,000円

(2) 施設賃借料 9,686,000円

(3) とりでアートギャラリー監視カメラ設置工事 1,870,000円

[担当：子ども青少年課] P. 269

3801 放課後児童対策事業に要する経費 199,940,000円(388,686,000円)

[国・県 82,980,000円 その他 36,686,000円 一財 80,274,000円]

* 特財積算根拠

[国補：子ども・子育て支援交付金 36,483,000円]

[県補：放課後児童対策事業補助金 10,014,000円]

[県補：子ども・子育て支援交付金 36,483,000円]

[負担金：放課後児童対策事業保護者負担金 36,580,000円]

[諸収入：雇用保険料本人負担分 106,000円]

○ 目的

市立小学校内に放課後子どもクラブを設置することで、放課後及び学校休業日における子どもの居場所づくりを行うとともに、児童の健全な育成及び子育て支援の充実を図る。

○ 内容

放課後子どもクラブの運営に係る経費で、主なものは放課後児童支援員報酬、クラブ室用消耗品、3クラブにおける放課後子どもクラブ運営業務委託料（取手東小・高井小・藤代小）である。

・放課後児童支援員報酬（会計年度任用職員）	103,788,000円
・クラブ室用消耗品	3,611,000円
・放課後子どもクラブ運営業務委託料	71,786,000円

5 社会教育費 2 公民館費

[担当：生涯学習課] P. 273

2101 公民館活動に要する経費 1,595,000 円 (1,595,000 円)

[一財 1,595,000 円]

○ 目的

市内には、学習活動や地域づくりの中心的役割を担う公民館が 14 館あり、地域に即した生涯学習施設として活用されている。それぞれの地域ニーズに合わせた魅力ある事業を展開し、地域の生涯学習の拠点として、より一層の充実を図る。

○ 内容

市内各地域の公民館において、幅広い年齢層を対象とした講座や講演会等を開催し、地域の人たちが身近に参加でき、学べる機会を提供する。

- ・報償費 1,077,000 円 (各公民館講師謝礼等)

5 社会教育費 3 図書館費

[担当：図書館] P. 275

2101 図書館活動に要する経費 107,167,000 円 (99,426,000 円)

[その他 4,479,000 円 一財 102,688,000 円]

* 特財積算根拠

[繰入金：ふるさと取手応援基金繰入金 4,210,000 円]

[手数料：コピー手数料 120,000 円]

[諸収入：雇用保険料本人負担分 149,000 円]

○ 目的

多様化する市民ニーズに適応した図書館サービスを提供するため、各種事業の充実に努める。

○ 内容

図書館及び公民館・駅前窓口等の市民に身近なサテライト施設や学校連携における迅速な予約本の提供や返却受付を維持するため、引き続き図書館システムの活用及び図書配送業務を委託する。

また、電子書籍のさらなる拡充を図り、自宅等で読書をすることができる環境を整えるとともに、仕事や子育てなどで図書館を利用することが難しい市民へも働きかけ、サービス提供ができるように普及啓発を図る。

- | | |
|------------------------|--------------|
| ・会計年度任用職員報酬 | 42,515,000 円 |
| ・図書配送業務委託料 | 6,804,000 円 |
| ・電算機賃借料 (図書館情報システム賃借料) | 33,364,000 円 |
| ・電子図書館システム使用料 | 4,686,000 円 |

[担当：図書館] P. 277

2201 図書館資料購入に要する経費 31,972,000 円 (28,219,000 円)

[その他 23,183,000 円 一財 8,789,000 円]

* 特財積算根拠

[繰入金：ふるさと取手応援基金繰入金 23,110,000円]

[諸収入：図書弁償金 43,000円]

[諸収入：広告掲載料 30,000円]

○ 目的

図書館の基本機能である資料提供を遂行するため、必要な図書館資料を収集する。

○ 内容

市民の多様な資料に対するニーズに応えるため、図書館資料の充実を図る。

- ・ 定期刊行物等資料購入費（新聞・雑誌等） 3,207,000円
- ・ 図書、AV資料購入費 25,679,000円

5 社会教育費 4 文化財保護費

[担当：生涯学習課] P.278

2101 旧取手宿本陣管理運営に要する経費 11,288,000円（9,049,000円）

[その他 192,000円 一財 11,096,000円]

* 特財積算根拠

[諸収入：本陣駐車場使用料 192,000円]

○ 目的

県・市指定文化財である「旧取手宿本陣」の保護・活用により、文化財への愛着や関心を高める。

○ 内容

「旧取手宿本陣」の保存・管理に努め、一般公開を行う。

- ・ 管理委託料（防災設備保守点検、庭園維持管理等） 2,343,000円
- ・ 公開日受付業務委託料 4,549,000円
- ・ 土地賃借料（史跡、駐車場） 3,580,000円

[担当：生涯学習課] P.280

2501 埋蔵文化財センター活動に要する経費 983,000円（983,000円）

[その他 600,000円 一財 383,000円]

* 特財積算根拠

[繰入金：ふるさと取手応援基金繰入金 600,000円]

○ 目的

埋蔵文化財センターを様々な文化財に関する情報発信・収集の拠点施設として活用を図り、市民の郷土史に対する理解と親しみを深め、文化的向上に資する。

○ 内容

市内の埋蔵文化財や歴史資料をテーマとした年2回の企画展を実施する。

【主な経費】

- ・ 講演会講師謝礼 30,000円×2回＝60,000円
- ・ ポスター・パンフレット印刷代 418,000円×2回＝836,000円

6 保健体育費 1 保健体育総務費

[担当：スポーツ振興課] P. 283

2001 スポーツ団体育成推進関係経費 9,360,000円(9,060,000円)

[その他 5,040,000円 一財 4,320,000円]

* 特財積算根拠

[繰入金：地域振興基金繰入金 5,040,000円]

○ 目的

スポーツ団体を育成・支援することで、市民の体力向上とスポーツの普及振興を図る。

○ 内容

スポーツ協会・スポーツ少年団の育成支援を図る。

団体名	団体数	会員数	活動内容
スポーツ協会	27部	4,511人	<ul style="list-style-type: none"> ・各種講習会の開催 ・視察研修 ・機関紙の発行 ・交流会 ・市主催行事への協力及び参加 ・競技別大会の企画運営 ・指導者の育成
スポーツ少年団	10連盟 34単位団	943人	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年のスポーツ指導 ・競技別大会、教室の企画運営 ・認定員養成講習会 ・取手ブロック近隣市町交流会 ・市主催行事への協力及び参加 ・県各講習、研修会への参加

[担当：スポーツ振興課] P. 284

2401 中学校部活動地域移行事業に要する経費 7,953,000円(1,653,000円)

[国・県 4,071,000円 その他 19,000円 一財 3,863,000円]

* 特財積算根拠

[県委：部活動地域移行実証事業再々委託料 4,071,000円]

[諸収入：雇用保険料本人負担分 19,000円]

○ 目的

少子化の中でも、将来にわたり子どもたちがスポーツに継続して親しむ機会を確保し、地域の持続可能で多様なスポーツ環境を一体的に整備することにより、子どもたちの多様な体験機会を確保するとともに、学校の教職員の働き方改革を推進し、学校教育の質の向上を図る。

○ 内容

国により方針が示された休日における部活動の地域移行を行うため、モデル校を指定し事業を推進していく。令和6年度については、軟式野球、剣道、柔道、空手、バスケットボール、バレーボールの6種目について実施予定である。

・報酬等	会計年度任用職員等	3,846,000円
・報償費	地域部活動指導員謝礼	3,304,000円
	中学校部活動地域移行事業推進協議会委員謝礼	121,000円

・旅費	費用弁償（通勤手当）	44,000 円
・需用費	消耗品費	300,000 円
・役務費	地域クラブ参加者・指導員保険	143,000 円
・使用料及び賃借料	施設利用料	195,000 円

6 保健体育費 2 体育施設費

[担当：スポーツ振興課] P. 285

2001 取手グリーンスポーツセンター管理運営に要する経費

251,795,000 円（122,826,000 円）

[地方債 100,100,000 円 その他 16,900,000 円 一財 134,795,000 円]

* 特財積算根拠

[市債：合併特例債 61,900,000 円×95%≒58,800,000 円]

[市債：グリーンスポーツセンター整備事業債

20,000,000 円×75%=15,000,000 円]

[市債：グリーンスポーツセンター整備事業債

35,100,000 円×75%≒26,300,000 円]

[繰入金：公共施設整備基金繰入金 16,900,000 円]

○ 目的

生涯スポーツの拠点となる取手グリーンスポーツセンターの維持・管理を行うことで、市民の健康増進とスポーツ団体相互の交流を深める。

○ 内容

指定管理者による充実した施設管理を行い、利用者の拡大を目指し、市民の健康、体力づくりの拠点としてスポーツ・レクリエーションの普及発展に努める。

委託料

・指定管理料	124,025,000 円
・中央監視装置更新実施設計業務委託料	880,000 円
・機械室改修工事実施設計業務委託料	3,000,000 円
・機械室改修工事監理業務委託料	2,000,000 円

工事請負費

・公共下水道接続工事	97,000,000 円
・機械室改修工事	15,000,000 円

負担金

・公共下水道受益者負担金	7,270,000 円
--------------	-------------

[担当：スポーツ振興課] P. 285

2201 藤代スポーツセンター管理運営に要する経費 49,965,000 円（47,086,000 円）

[その他 9,615,000 円 一財 40,350,000 円]

* 特財積算根拠

[使用料：藤代スポーツセンター使用料 9,600,000 円]

[手数料：コピー手数料 1,000 円]

[諸収入：雇用保険料本人負担分 12,000 円]

[諸収入：ファクシミリ使用料 1,000 円]

[諸収入：印刷機使用料 1,000 円]

○ 目的

生涯スポーツ・健康づくりの施設として、また憩いの場としての公園施設の維持・管理を行うことで、市民が快適な施設でスポーツを楽しむ場の提供を図る。

○ 内容

市民の健康、体力づくりの場としてスポーツ・レクリエーションの普及発展に努める。

修繕料 1,045,000 円

委託料

- ・施設整備管理・清掃業務委託料 11,449,000 円
- ・庭園管理業務委託料 8,426,000 円
- ・屋外施設管理業務委託料 5,368,000 円
- ・施設管理業務委託料 3,687,000 円

[担当：スポーツ振興課] P.288

2402 旧取手一中体育施設 3,723,000 円 (25,482,000 円)

[一財 3,723,000 円]

○ 目的

旧取手一中の跡地利用として、生涯スポーツ・健康づくりの施設と、憩いの場としての施設の維持・管理を行うことで、市民が快適な施設でスポーツを楽しむ場の提供を図る。

○ 内容

市民の健康、体力づくりの場としてスポーツ・レクリエーションの普及発展に努める。

旧取手一中の跡地に残る体育館について社会体育施設として活用するほか、避難所として指定されていることから、体育館耐震補強・大規模改修工事に向けて、単価入替業務を行う。

修繕料 550,000 円

委託料

- ・樹木剪定草刈清掃等業務委託料 1,722,000 円
- ・旧取手一中体育館耐震補強・大規模改修工事単価入替業務委託料 500,000 円
- ・雨水貯留槽等点検管理業務委託料 385,000 円

6 保健体育費 3 学校給食センター費

[担当：保健給食課] P.289

2001 給食センター運営に要する経費 132,516,000 円 (129,529,000 円)

[その他 117,804,000 円 一財 14,712,000 円]

* 特財積算根拠

[繰入金：ふるさと取手応援基金繰入金 2,780,000 円]

[諸収入：幼稚園給食代 1,331,000 円 ※月額 4,370 円]

[諸収入：小学校給食代センター分 70,051,000 円 ※月額 4,440 円]

[諸収入：中学校給食代センター分 43,642,000 円 ※月額 4,950 円]

○ 目的

園児・児童生徒に安全な食材による給食を提供することで、望ましい食習慣の形成を図ることを目標に、学校給食の円滑な運営を図る。

○ 内容

主な経費は、学校給食の食材費に当たる賄材料費である。

- ・賄材料費 115,024,000 円

[担当：保健給食課] P.290

2101 給食センター施設整備に要する経費 68,777,000 円 (44,613,000 円)

[地方債 17,000,000 円 その他 5,730,000 円 一財 46,047,000 円]

* 特財積算根拠

[市債：給食センター整備事業債 22,730,000 円×75%≒17,000,000 円]

[繰入金：学校施設整備基金繰入金 5,730,000 円]

○ 目的

適正な維持管理と設備の充実により、学校給食センターを良好な状態に保つ。

○ 内容

主な経費は、学校給食の運搬及び施設の維持管理に要する経費である。

委託料

- ・給食運搬業務委託料 16,335,000 円
- ・学校給食センター施設管理業務委託料 9,755,000 円

備品購入費

- ・真空冷却機 2 台 22,730,000 円